

高校生に大学の授業を体験してもらうコラボレーション講座、第5回講義が行われました。

1限目は、穂元 美咲 先生(武蔵野学院大学 准教授)の「ことばについて考えてみよう」でした。言語には、それを使う人たちの考え方や気持ちが隠されています。日本語と英語では、丁寧さの表現の仕方が異なることなどを実例を通して学び、日本語と英語におけるコミュニケーションスタイルの違いについて知ることができました。



2限目は、佐々木 隆 先生(武蔵野学院大学 教授)の「様々な表現の文章を読む」でした。新聞、演劇の台本、マンガなどさまざまなタイプの文章に触れました。複数の新聞の第1面を比較する活動では、たとえ同じ日にちであっても第1面での取り上げ方に新聞社ごとの違いがあることを実感しました。調べごとをする際には、一つの情報源だけでなく、複数の情報源を参照することが重要であるということを感じることができました。



コラボレーション講座とは、地域の高校生に大学の授業を体験してもらうプログラムです。国際コミュニケーション学部がある武蔵野学院大学と、幼児教育学科がある武蔵野短期大学が合同で開催していることから、多方面にわたる分野の授業を受けられることが、魅力のひとつです。大学の先生が、普段の講義で行っている内容を分かりやすく説明してくれるので、安心して大学での学びを体験できます。

コラボレーション講座は全8回開講されます。  
コラボレーション講座についてはこちらのページをご覧ください。